

# Nanatsuboshi



巻頭言

## 地域協働の推進

～学校運営協議会からの提言～

- ・コミュニティ・スクールにおける学運協の役割
- ・「子供」と「地域」をつなぐ学校・教師の在り方とは

校長 吉田 有子

写真：学校運営協議会委員の皆様(第2回参加者の方々)  
スーパーバイザー 若林 彰様(有明教育芸術短期大学学長)

## 地域協働の推進

### ～学校運営協議会からの提言～

強い日差しに梅雨明けを間近に感じる季節となりました。1学期もあと3週間となりました。

6月24日(土)には、学校公開(セーフティ教室)に多数ご来校いただき、ありがとうございました。今年度最初の授業公開ということで、お子さんの学校での生活を垣間見ていただく機会になったと思います。また、セーフティ教室後の懇談会にも多数ご参加いただけたことは、特に思春期の入り口に差し掛かった5,6年生のお子さんと向き合うきっかけになったのではないのでしょうか。お忙しい中、今回のセーフティ教室並びに懇談会にご尽力いただきました「きよセラポココロイキ」の皆様にご心より感謝申し上げます。

### コミュニティ・スクールにおける学運協の役割

さて、6月24日には、第2回学校運営協議会(以下 学運協と表記)を開催しました。

今年度の学校運営協議委員の皆様は、下の表の方々です。第2回は、お仕事の都合等で3名が欠席されました。(木村さんはココロイキのメンバーとして、セーフティ教室で子供たちにお話をいただきました。)

会長	瓜生 宏司様	円卓会議松山 DX
副会長	木村 葉子様	学校支援本部 CO
委員	古舘 秀樹様	清瀬特別支援学校長
委員	赤川 都様	民生主任児童委員
委員	柿添 信作様	NPO きよセラポ代表
委員	能村 愛様	子供の家
委員	淡路 真由美様	学校支援本部 CO
委員	村岡 かおり様	七小の会代表
委員	金子 彩様	七小の会副代表

学運協の最初に、校長から4月以降これまでの教育活動について報告しました。プレゼンテーションで写真を交えて活動を振り返り、情報活用能力の育成、児童の主体性の向上への取り組み、特別支援教育での交流及び共同学習の進捗状況などをお話しました。

2校時には、委員の皆様にご自由に授業を見ていただきました。

オンラインを併用しながらのセーフティ教室では、「地域の方が話をしてくれて、内容がよかった」というご意見をいただきました。また、「カメラが不安定で、教室で画面を見て

いる児童は、集中できないのではないか。」「画面を見ているだけでは、十分に理解できない。担任の先生が積極的に説明を加えるなど、児童が理解しやすいよう声掛けがあるとよいのではないか」といったアドバイスもいただきました。

授業後に、質疑応答として、委員の皆様にご意見も含めて、お一人お一人からお話をいただきました。一部を紹介します。

○七小は特支学級や異学年との関わりがきちんとしてきている。

○地域協働について、テーマを決めて勉強会などを計画してはどうか。

○通学路の安全について、学運協でも検討していきたい。

こういったご意見は、学校を運営していく中で、具体的で貴重なアドバイスです。また、「課題は少しずつ改善していけばいいのですよ。」というお言葉もありがたい限りです。こういったアドバイスや励ましは、学校運営の大きな力となります。コミュニティ・スクールでの学運協の役割は、まさにここにあるのだと思います。

学運協の最後に、スーパーバイザーの若林先生からお話をいただきました。

### 「子供」と「地域」をつなぐ学校・教師の在り方とは

○コミュニティ・スクールの主役は「子供」と「地域」の2者である。それをつなぐのは学校の役割である。

○地域の専門家の方の講話を教育レベルに変えていくのは、学校。子供により伝わるものにするのは、ゲストティーチャーに一任するのではなく、教えることを生業としている教員として、子供により伝わる技術をゲストティーチャーと共有する必要がある。

この2点は、今年度の本校のコミュニティ・スクールとしてのミッションだととらえ、教職員と学校支援本部との連携を強めるための活動を計画したり、ゲストティーチャーを招いての授業のコーディネートの方を工夫したりすることに取り組んでまいります。

第3回は、10月21日(土)の清瀬教育の日に行います。



## 水泳の学習がスタート！

6月12日(月)から水泳指導が始まりました。子供たちは教師の指示をききながら楽しく授業を受けています。水着やカードの準備をありがとうございます。最終日の7月20日には、5、6年生の着衣泳を実施します。水に親しむことも大切ですが、水の怖さについても実感してほしいと考えます。

## セーフティ教室

6月24日(土)セーフティ教室を行いました。

学年ごとに、体育館と図書室に集まって話を聞き

「いや」と言う「逃げる」「助けを求める」などの

防犯スキルを身につける内容と SNS の使い方について

者・地域の方の懇談会「生命を守る性教育」へのご参加もありがとうございました。



の内容でした。保護

## 日光修学旅行（6年）

6月14日(水)15日(木)の1泊2日で、日光修学旅行に行ってきました。事前学習では、日光の自然や名所について調べ、活動に見通しをもって取り組むことができました。係の仕事では、何度も相談し合い、全員が楽しめるように計画しました。短い間ではありましたが、2日間の共同生活を通して、6年生が一つにまとまり、子供たちそれぞれに成長した姿が見られました。この経験をこれからの学校生活に生かし、七小のリーダーとして学校を引っ張っていきけるよう、取り組んでいきます。



## スーパーマーケット見学（3年）

6月12日(月)にサミットストアのクルネ店へ見学に行きました。

店内とバックヤードに別れて見学を行い、子供たちは興味津々でした。

特にバックヤードでは、魚を捌く所やお肉を挽肉にする過程を見ることが

でき、貴重な経験をすることができました。最後、店長さんに質問を行い、

丁寧に答えていただき良い学びになりました。また、同行していただいた、「ななサポ」

のボランティアの皆様のおかげで、行きと帰りも安全に歩くことができました。ありがとうございました。



## 科学教室（5年）

東京理科大学栄養教授で文化勲章受章者でもある藤嶋昭先生においでいただき、科学教室が行われました。七小の体育館に三小、六小、十小、七小の5年生が集まり、身近な現象の中にある科学の面白さをお話しいただきました。

最後には藤嶋先生が長年研究を重ね実用化された光触媒などの実験を体験しました。



## はるかのひまわりの種をいただきました

「はるかのひまわり」は、全国で種の配布活動をしています。命の大切さや人との繋がり大切さを子供たちに伝えるこの活動を行っている清瀬特別支援学校から、今年も種をいただき、七小の環境委員会を中心に育てます。

\*はるかのひまわり絆プロジェクト <https://haruka-project.jindo.com/>



## 7月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 安全指導 委員会(6校時)	4 避難訓練 (非常階段)	5 午前授業 市教委訪問 けやきE5時間授 業	6 美化タイム	7	8	9
10	11 5時間授業 ロング昼休み	12 午前授業 クラブ活動(5校時)	13 理科見学(4年) 赤ちゃんのカプ プロジェクト(6年)	14 きらり1学期授業 終了	15 スーパードッ ンボール大会(5, 6年)	16
17 海の日	18 水道キャラバン (4年生 5・6校 時)	19 午前授業 クラブ活動(5校時)	20 午前授業 給食終 着衣泳(5, 6年) 水泳指導終	21 1学期終業式 午前授業	22 夏季休業日始 環境川まつり	23
24 個人面談始 (通常学級)	25	26	27	28 個人面談終	29	30
31						

### 《お知らせ》

#### 【ホームアンドスクールの利用開始について】

清瀬市の校務支援システムが変わり、それに伴い、「ホームアンドスクール」というソフトが利用できるようになりました。ご登録いただくと欠席の連絡をアプリから送っていただくことができます。本日その登録のためのプリントを封筒に入れ、配布いたしました。2学期より正式運用になります。利用方法の詳細は7月中に別途お知らせします。ご登録はできるだけ7月中にお願いいたします。

#### 【強風・暴風雨の警報発令時の登校について】

今年も台風が心配な季節になりました。風水害による登校への影響が考えられる場合、学校よりメール等でご連絡します。また、朝6時の時点で「特別警報」「強風警報」「暴風雪警報」が清瀬市に発令されている場合は、臨時休業となります。予めご承知おきください。

(雨のみの警報の場合は、その都度対応を検討し、メールにてお知らせします。)